

学校におけるタブレットパソコンの配置状況及び利用状況

1 学校におけるタブレットパソコンの配置状況

平成 27 年度(2015 年度) 全 54 小・中学校に各 7 台ずつ配置。 合計 378 台

平成 28 年度(2016 年度) 全 54 小・中学校に各 7 台ずつ配置。 合計 378 台

2 平成 28 年度(2016 年度)利用状況

教員や児童・生徒が、タブレットパソコンを有効利用している。

利用例

1	小学校3年生の理科の授業で、児童がタブレットパソコンのカメラ機能を使用して、時刻を決めて影の向きや長さを撮影した。撮影後、児童は撮影した数枚の画像を比較することで、影の位置は太陽の動きによって変化することを理解した。
2	小学校5年生の家庭科の授業で、教員が玉結び・玉どめの模範動画を事前に取り込んだタブレットパソコンを児童に配備した。児童はタブレットパソコンの模範動画を再生しながら、自分たちのペースで作業を進めることができることから、玉結び・玉どめの学習の効果が高まった。
3	小学校5年生の体育科(保健)の授業で、児童がタブレットパソコンを校外に持ち出し、タブレットパソコンのカメラ機能で危険と思われる場所を撮影した。その後、プロジェクタで投影し、全体で共有することによって、身近なところに危険な場所があり、起こりうる事故のイメージをより具体的に持つことができた。
4	小学校6年生の総合的な学習の時間の授業で、児童がタブレットパソコンを活用して、自分で調べた職業について発表した。発表に関連する複数の画像等がタブレットパソコンに逐次表示されることによってイメージが容易になり、発表内容の理解が深まった。
5	中学校1年生の数学科の授業で、教員がタブレットパソコンのカメラ機能を使用して、生徒のノートを撮影した。その後、プロジェクタで投影し、全体で共有することによって、生徒の理解の深まりにつながった。
6	中学校2年生の保健体育科(水泳)の授業で、生徒同士がタブレットパソコンのカメラ機能を使用して、クロールで泳いでいる姿を撮影した。その後、生徒が自分自身の泳ぎをタブレットパソコンで確認することによって、生徒は泳法の改善点等を理解した。
7	中学校3年生の英語科の授業で、教員がタブレットパソコンにインストールされているデジタル教科書を使用した。授業の各場面で、収録されているネイティブスピーカーの音声・フラッシュカード等を活用することによって、生徒の興味・関心を高めた。